



新宮晋 風のミュージアム
Susumu Shingu WIND MUSEUM

第三回

風の能

2019年5月11日(土)18時開演 | 16時開場

兵庫県立有馬富士公園 休養ゾーン
「新宮晋 風のミュージアム」水上ステージ



第三回 風の能

三番三と土蜘蛛

能楽は650年の歴史を有する日本の伝統芸能です。

様々な時代を通して平和を祈り、

鎮魂の芸術として人々の心を和ませ、鼓舞してきました。

三番三(さんばさん)では、人々の主幹事業としての農作業を

少しでも楽しく、多くの人々が集い力を合わせる為の

音楽として、田畑で演奏されたと伝えられます。

種々芽が出て沢山のお米が穂に実る豊作を祈ります。

土蜘蛛は歌舞伎にも取り入れられた人気曲。

病いに伏せる源頼光の下に薬を届ける女は

名前を「胡蝶」と名乗り、蜘蛛族の手先を匂わせませす。

弱った頼光の元に

愈々土蜘蛛の精が僧の姿で現れ頼光に迫りますが、

枕元に備えていた「膝丸」で切りつけ退散させませす。

この事により「蜘蛛切」という銘を

刀に付けるといいうわがれが語られます。

今回はこの後の問狂言に善竹隆司、

隆平による新作が演じられます。

先住民と征服民の葛藤が描かれます。

後半は頼光の家来の独武者の一行が

土蜘蛛の棲む塚に向かい、

蜘蛛の巣を投げかけて抵抗する。

土蜘蛛の「党を退治して都に帰還します。

葛城に棲む先住民の内、南向かう者には

蜘蛛などの名前を付けて退治する対象としました。

反対に朝廷に功績の有った者には「橘」の姓が与えられました。

本日の出演、丹波猿楽、梅若大夫の当代、芸術院会員、

人間国宝、今年フランスで文化勲章を受けられた

梅若実玄祥はこの橘諸兄を大先祖とします。

この歴史的な演能を是非この地にて鑑賞頂けます様ご案内を申し上げます。

素囃子「三番三」

小鼓 赤井 要佑

大鼓 源次郎(人間国宝)

大倉 敦史

大倉 伶士郎

上野 義雄

大鼓 上野 義雄

能「土蜘蛛」

僧(前シテ) 梅若実(人間国宝)

土蜘蛛ノ精後シテ 梅若 猶義

源 頼光 笠田 昭雄

胡蝶 上田 宜照

頼光ノ従者 梅若 秀成

独武者 福王 茂十郎

従者 福王 和幸

替間狂言(新作) 広谷 和夫

眷属蜘蛛 善竹 隆司

善竹 隆平

小西 玲央

山崎 正道

川口 晃平

上田 拓司

梅若 基徳

井戸 良祐

笠田 祐樹

上田 顕崇

赤井 要佑

大倉 源次郎(人間国宝)

大鼓 上野 義雄

大鼓 上野 義雄

2019年5月11日(土) 18時開演 | 16時開場

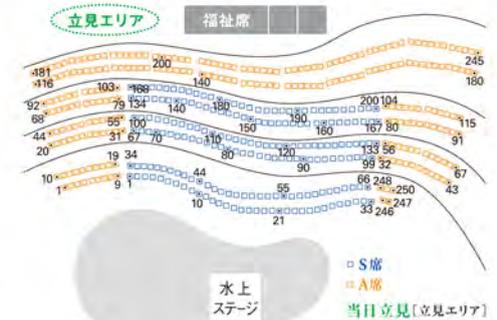
兵庫県立有馬富士公園 休養ゾーン「新宮 晋 風のミュージアム」水上ステージ

| S席 8,000円 | A席 6,000円 | 立見当日券 3,000円 | チケットは3月7日発売開始

雨天の場合: S席 屋内上演(有馬富士共生センター多目的室) / A席 払戻致します

お問合せ: チケットびあ [Pコード: 493047 / 0570-02-9999] 風ミュ実行委員会 [079-568-3764 / kazenonou@gmail.com]

主催: 風ミュ実行委員会 後援: 兵庫県、三田市 協賛: 谷松屋 戸田、三田南ロータリークラブ、ハニーFM 協力: ダンスウエスト、梅若 実



兵庫県立有馬富士公園 [休養ゾーン]

(有馬富士共生センター横 / 三田市尼寺968)

(注) 付近にレストラン等はありません(会場内で軽食販売有り)

JR・神戸電鉄ご利用の場合

公演当日はJR三田駅北口より無料送迎バスを運行します

JR三田駅北口発 会場行き /

○1便 15:00発 新宮作品鑑賞ツアー付(約1時間)

「星の対話2017」「水の木1992」「星の立像1992」(先着45名様限定・無料)

○2便 15:45発(会場へ直行)

○3便 16:45発(会場へ直行)

公演終了後 会場発 JR三田駅行き / 19:45より20:25の間 適時運行

車ご利用の場合

○中国自動車道「神戸西」インターより約20分

○舞鶴若狭自動車道「三田西」インターより約20分

○新名神高速道「宝塚北SA」より約25分

○駐車場(140台)無料

<http://windmuseum.jp> <https://facebook.com/windmuseum>

